



後藤 愛 (押平)

一緒に 剣道しませんか

大人になってから剣道を始めて13年になります。子どもたちに武道を知ってもらい、剣道の輪を広げていきたいと思っています。

道場では、礼儀作法、心身の鍛錬、人との輪を大事にしています。多くの大会にも参加しています。結果がすべてではないけど、勝つ喜びを通し目標

や夢を叶えるための努力の大切さを学び、そして何より思い出に残るよう努めています。

日本の国技として、一人でも多くの子どもに剣道に触れてもらい、伝えていきたいです。

旧庄内小学校体育館で、毎週月・水・金曜日の19時から活動しています。一緒に剣道しませんか。



徳永 幸実 (羽田井)

まちづくり 自主組織に参加して

現在、上中山地区ではまちづくりの自主組織として「きばらいや上中山」が結成され、旧上中山保育所の建屋を拠点(学びの里 甲川)にした「ふれあいの場」を提供する取組が行われています。

私は、自主組織結成前から参加させていただいています。ふれあいの場を設けて地域を明るく活性化しようとして奮闘されている各種サークルの皆さんと一緒に活動できたことは、大変有意義なことだと思います。

ーターン、リターンと良く聞きますが、私も30年程前に岡山からリターンした一人で、豊かな自然の中で家事の農業を手伝いながら4人の子供の成長を見守ってきました。

この豊かな自然を生かしながら活力あるまちづくりができるよう、今後自主組織「きばらいや上中山」に参加協力をして行きたいと考えます。



船原 久美子 (所子)

元気が一番

今年もきれいな桜をたくさん見ました。片木アルミの工場に入ったところの、桜と風車のみえる風景は、私の心の風景になっています。

さて、大山町健康センターカープスについて、少しふれてみたいと思います。

行ってみたいという気持ちはありましたが、なんとなくいま一歩踏み出せないでいました。部落の方から、一週間無料体験の案内をいただき、一度のぞいてみようと思えました。ドアを開けると、すぐに笑顔で係の方が迎

えて下さいました。12のマシンの使用方法を教えてください、30分間の体験をさせてもらいました。(かなり力がいらいます。)みなさんいい汗をかいて、リフレッシュされています。

継続が大事。明るいトレーナーでも新調し、気分を一新すれば続きそう。健康が人生のすべてではありませんが、健康を失うと、すべてを失うような気がします。元気が一番。

桜につつまれる御来屋の街並み

あとがき

今号から紙面をリニューアルしました。より分かりやすく、親しみやすいものにしたつもりですが、いかがでしょうか。

表紙は、「くらし」をテーマに、「地域」×「写真」のプロジェクト「大山ルート」さんの写真をお借りし、まちを振り返る試みをしばらく続けます。

今年度から「楽しさ自給率の高いまち」をめざす大山町では、今あちこちで楽しい催しも増えています。

議会だよりも「楽しさ」を追求しつつ、議会の動きとともに、まちづくりの新しい息吹をお伝えできたらと思います。

近藤

発行責任者

議長 野口 俊明

【広報常任委員会】

- 委員長 米本 隆記
- 副委員長 圓岡 伸夫
- 委員 近藤 大介
- 委員 大村 正彦
- 委員 大原 広巳
- 委員 加藤 紀之